

## 放牧地管理技術現地研修会 開催要領

近年の国際的な飼料穀物価格の高騰に対して、安心・安全な食品の生産及び畜産経営の改善のために自給飼料生産が見直されています。また、公共牧場を利用することにより、労働力の軽減や飼料費の低減となり、畜産経営の安定化が図られますが、放牧地を適切に維持管理するためには、環境に適した牧草の品種選定や管理技術が必要となります。そこで本研修会では、新たに販売される放牧地に適した牧草の品種紹介と、適切な放牧地管理技術を紹介することを目的として、下記のとおり研修会を開催しますので、ご案内いたします。

### 記

1. 開催日 令和3年10月 6日（水）13：10～15：30 少雨決行
2. 開催場所 西山牧野農業組合芳沢牧野看視舎 及び 芳沢牧野  
岩手県岩手郡雫石町長山小松倉12
3. スケジュール
  - 12：50～受付 芳沢牧野看視舎
  - 13：10～15：30 現地研修会 芳沢牧野
    - 1) 芳沢牧野概要 西山牧野農業組合
    - 2) 牧草優良品種 実証展示ほ紹介（ペレニアルライグラス ヤツユメ、夏ごしペレ）
    - 3) ペレニアルライグラス「夏ごしペレ」の特徴と現地での状況（仮題）  
国立研究法人 農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター  
緩傾斜畑作領域 生産力増強グループ 上級研究員 藤森 雅博 氏
    - 4) 公共牧場の活用により経営を改善しましょう （仮題）  
一般社団法人 日本草地畜産種子協会放牧アドバイザー 梨木 守 氏
    - 5) 電気牧柵等 放牧地管理技術紹介 サージ ミヤワキ 株式会社
    - 6) 情報提供 飼料作物優良品種について
4. 参集範囲  
生産者、牧野組合、関係指導機関、試験研究機関、関係団体等

5. 主催 (独) 家畜改良センター岩手牧場  
共催 (一社) 日本草地畜産種子協会  
サージ ミヤワキ株式会社

6. 参加申し込み

10月1日(金)までに別紙様式によりE-mailまたはFAXでお申し込みください。

7. 家畜防疫上の注意点等

- ・海外から入国または帰国後1週間以内の方はご遠慮ください。
- ・前日は入浴(洗髪を含む)し、当日の来場前は、他の畜産施設等(自宅の畜産施設を含む)に立ち入らないでください。
- ・衣類は洗い立てのものを着用し、靴は牛舎等で使用していないものでお越してください。
- ・現地研修時は、ディスポツナギ・靴カバーを着用いただきます。

8. 新型コロナウイルス感染防止対策

- ・現地研修はグループに分かれて行う予定です。
- ・当日、発熱・体調不良の方は参加をご遠慮いただきます。
- ・研修はマスク着用と手指消毒にご協力ください。
- ・今後の状況により、急遽予定を変更する場合がありますのでご了承ください。

9. その他

10月6日(水)が台風等で雨天が見込まれる場合は10月12日(火)に開催します。  
この場合、参加申し込み者に前日の10月5日(火)に電話にてご連絡します。

<申込み先 FAX 019-641-4725>

放牧地管理技術現地研修会 参加申込書

所 属	氏名	電話番号 または E-mail	ご住所	室内講義 ○または ×	現地研修 ○または×	現地研修用 防疫着サイズ (M~4L)

FAX または E-mail で送付願います。

個人情報につきましては当方で厳重に管理し、当研修会にかかる連絡、確認等必要事務のみに利用します。

問い合わせ及び申込み先 〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口 72-21 (独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 阿閉<sup>あつじ</sup>恭子  
メールアドレス <sup>イデ</sup>klatsuji@nlbc.go.jp TEL 019-641-2130 FAX 019-641-4725